

2月指導計画(3歳以上児クラス) 幕張第二保育所												所長印	主任印	担任印																					
3歳児				4歳児				5歳児																											
<p>子どもの姿</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動の切り替わりや流れが分かり、保育者に声を掛けられながら自分の身の回りのことを自分でしようとする姿がある。 友達や年上児の姿を見てルールのある遊びや表現遊びに興味を持ち、参加してみようとする姿がある。 												<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達や年上児との関わりを通して簡単なルールのある遊びや、表現遊びに楽しんで参加する。 やりたいことやしてほしいことなどの思いを自分の言葉で伝える。 												<p>健康な生活リズムがわかり、一日の見通しを持ち行動をしようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達一人一人の良さを認めあひながら仲間意識を高め、遊びを進展させる楽しさを味わう。 											
主な活動	環境設定	予想される子どもの姿	保育者の援助・配慮及び環境の再構成	主な活動	環境設定	予想される子どもの姿	保育者の援助・配慮及び環境の再構成	主な活動	環境設定	予想される子どもの姿	保育者の援助・配慮及び環境の再構成																								
<p>うがい、手洗い</p> <p>防寒着の着脱</p> <p>食事</p> <p>鬼ごっこ</p> <p>氷や霜に触れる</p> <p>表現遊び ダンス ソーラン節 オペレッタ タングラム 楽器 豆まき集会</p> <p>絵本、紙芝居</p>	<p>自分の思いを言葉にして伝えられるよう、話しやすい環境や雰囲気を作る。</p> <p>落ち着いて防寒着や衣服の着脱をするスペースを設ける。</p> <p>落ち着いて食べられる雰囲気作りをする。</p> <p>食事の配膳の位置や食具の扱い方を絵や言葉で知らせる。</p> <p>形鬼や色鬼、氷鬼などのルールのある遊びを設定する。</p> <p>所庭に氷や霜がはっている時に触れる。</p> <p>イメージしやすい小道具や衣装、音楽を用意し楽しめるようにする。</p> <p>友達ややっている様子や楽しんでいる様子を見る機会を作る。</p> <p>行事の由来を聞いたり、歌を歌ったりして親しめる内容にする。</p> <p>落ち着いて話を聞ける雰囲気や環境を作る。</p> <p>子どもたちの興味に合わせて絵本や紙芝居を用意する。</p>	<p>・やりたいことや、してほしいことを言葉で知らせる。①</p> <p>・入室後や食事の前に手洗いうがいをする。⑦⑧⑨</p> <p>・入室後の流れが分かり自分から防寒着や衣服の着脱をする。⑩</p> <p>・時間はかかるが、自分で上着のチャックやボタンをとめようとする。⑪</p> <p>・箸を使って食事をしようとする。⑫⑬</p> <p>・箸の持ち方が難しかったり、食べている最中に違ってくる。⑭⑮</p> <p>・友達や年上児の様子を見て、参加しようとする。</p> <p>・ルールが分からないが参加してみようとする。⑯⑰</p> <p>・実際に触れて冷たさを感じる。⑱</p> <p>・友達や年上児の様子を見て興味を持って参加しようとする。⑲⑳㉑</p> <p>・自分から仲間の中に入っていく、楽しんで参加する。㉒㉓㉔</p> <p>・年上児と豆まき集会に参加し、興味を持って見ている。⑳</p> <p>・友達と一緒に話や物語をの絵本や紙芝居を見たり聞いたりする。㉕</p>	<p>その子の言葉に耳を傾け丁寧に聞き、受け止めていく。</p> <p>・うまく伝えられない子には保育者から関わったり、代弁したりしながら、その子の言葉を引き出せるようにしていく。</p> <p>・保育者が見本となりつつ手洗いうがいが丁寧にできているか見守り水が冷たく雑になったり忘れてる子には声をかけ知らせる。</p> <p>・チャックやボタンができない子もいるので、一緒にやったり、できない部分を少し手伝ったりしながら自分でできるようにしていく</p> <p>・一緒に食事をする中で正しい持ち方を知らせていく。</p> <p>・再度持ち方を知らせたり、スプーンを併用できるよう用意しておく。</p> <p>・保育者と一緒に遊びながらルールをわかりやすく知らせたり、ルールが分かる友達の中に入って遊びながらルールを知らせていく。</p> <p>・気付けるように声をかけたり、子どもの気持ちに共感していく。</p> <p>・保育者と一緒に入って遊び、楽しく参加できるようにする。</p> <p>・友達や年上児の様子と一緒に見ながら、良いところや楽しさを言葉にして共感していく。</p> <p>・伝統行事に親しみ、関心が持てるようにしていく。</p> <p>・聞き取りやすい口調で読む。</p>	<p>〇歯みがき</p> <p>〇食事</p> <p>〇お別れ会について</p> <p>・話し合い</p> <p>・招待状作り</p> <p>・飾り作り</p> <p>・プレゼント作り 等</p> <p>〇伝統行事について</p> <p>・節分</p> <p>〇自然に触れる</p> <p>・氷や霜に触れる</p> <p>〇表現遊び</p> <p>・ソーラン節</p> <p>・ダンス</p> <p>・タングラム</p> <p>・楽器</p> <p>・オペレッタ 等</p>	<p>都合の良いように遊びを変えようとする時は、理由を尋ねたり友達がどう思うか考える場を設ける。</p> <p>・歯みがきの必要性やみがき方を、紙芝居や絵本などを使って知らせる。</p> <p>・床にこぼした物を拾うためのティッシュ(半分のサイズ)を用意する。部屋の中央付近に設置する。</p> <p>・箸遊びを設定する。</p> <p>・4歳児だけで集まり、どのように行おうか話し合ったり、準備したりする時間と場所を設ける。</p> <p>・絵本や紙芝居などで、行事について知らせる。</p> <p>・鬼のお面を作ったり、豆まきを行ったりする。</p> <p>・氷がはっている所や、霜のとけたあとなどを見たり触れたりする。</p> <p>・様々な形や大きさの容器で氷を作ってみる。</p> <p>・グループごとに集まる時間と場所を設ける</p>	<p>・友達がどのように思うかを考える事で、自分勝手な遊び方では友達が困る事に気付く。</p> <p>㉖、㉗</p> <p>・歯みがきの意味を理解し、自分から行おうとしたり、保育者に声を掛けられ、しっかりとみがこうとする。㉘</p> <p>・こぼした事に気付いた時や、声を掛けられ自分で拾う。㉙、㉚</p> <p>・正しい持ち方を確認し、意識して使う。遊びの中でも箸の持ち方を確認する事で、少しずつ持てるようになる。㉛</p> <p>・今まで年長児が行ってきた事を思い出したり、感謝の気持ちを持ち、お別れ会の飾りなどを作る。㉜、㉝、㉞、㉟</p> <p>・鬼のお面を作ったり豆まきをする事で、節分はどのような日かを知り、伝統行事に親しみを持つ。㊱</p> <p>・霜のとけたあとを見て不思議に感じたり、何故なのかを考えたり話し合う姿がある。㊲</p> <p>・様々な容器に水を入れ、色々な場所に置いてみて氷を作ろうとしてみる。㊳</p> <p>・自分のやりたいものに参加し、張り切って取り組む。年長児への憧れを持ち、自分達も格好よくやりたいという思いで、意欲的に参加する姿がある。㊴、㊵</p>	<p>・自分の思いだけでは変えられない事や、変えたい時には途中ではなく一通り終わった時や友達に伝えてからである事を伝える。</p> <p>〇手洗い、うがい 衣服の調節</p> <p>〇生活の見通し (節分)(ひな祭り) (ひな人形制作) (修了見遠足) (修了式)</p> <p>〇ルールのある遊び ・すごろく ・カルタ ・しよぎ、オセロ ・トランプ ・あやとり</p> <p>〇合奏 歌</p> <p>〇ドッジボール</p> <p>〇散歩 ・公園 ・小学校校庭、周辺</p> <p>〇節分</p> <p>〇ひな人形制作 〇編み物</p> <p>〇修了見遠足</p> <p>〇郵便ごっこ</p> <p>〇壁新聞制作</p> <p>〇食育</p>	<p>話し合いの内容の結果を個別に伝え理解したか確認し、その子の良さ、役割を伝える</p> <p>・話を最後まで聞けるような椅子の座り方や配置、場所等を考える。</p> <p>・手洗いうがいの大切さを看護師から聞く機会を持ったり、温度計を置き気温の変化がわかるようにする。</p> <p>・一日の流れを文字やわかりやすいイラストや時間の表示で知らせる。</p> <p>・行事等の日程をカレンダーに書き込んで先の見通しがもてるようにする。</p> <p>・友達とルールのある遊びが楽しめようとするゲーム、場所、時間の確保をする。</p> <p>・修了式で歌いたい歌や演奏したい曲を考えられるよう、CDを用意したり歌詞を読んだりする。</p> <p>・他の保育所とドッジボール大会を企画する。大会が開けるよう手紙を書く。</p> <p>・小学校の通学路、校庭を散歩する機会を持つ。</p> <p>・氷や霜の不思議さ、季節が感じられるような自然に触れる会を持つ。</p> <p>・節分に関する絵本を用意したり、分集会をもつ。</p> <p>・子ども達とひな人形を正しい並べ方で飾る。ひな祭りについての絵本を用意しておく。</p> <p>・修了見遠足の行先の写真、パンフレットを用意する</p> <p>・見た場所、やりたいことが言えるよう話しやすい人数のグループを作る。</p> <p>・書きたいときにすぐに文字を書けるよう、あいうえお表や文字カード、鉛筆、消しゴム、鉛筆削りを用意する。</p> <p>・手紙(はがき)の書き方がわかるような見を用意しておく。</p> <p>・写真を貼った模造紙、コメント用紙を用意する。</p> <p>・小学校の給食の様子を写真や保育者の言葉で知らせる。</p> <p>・せりーやおにぎり等、自分の分を用意する機会を持つ。(おやつ)</p>	<p>・自分の役割を知り、活動や遊びにその子なりに参加できる。㊶</p> <p>・話を最後まで聞いたことよって、正確にできることや成功した経験が増え自信につながる。</p> <p>・冬を健康に過ごすために必要な習慣や態度(手洗い、うがい、防寒具の始末、衣服の調節等)が身につく自分から行う。㊷</p> <p>・時計や一日の予定やカレンダーを見て、友達に声をかけてもらって行動しようとする。㊸</p> <p>・自分達で予定を考え、用紙やホワイトボードに記入したり、知らせ方の工夫をする。㊹</p> <p>・自分達で遊び方を確認し、友達同士と一緒にルールを守って遊ぶ楽しさを感じる。㊺</p> <p>・相手の立場に立ち、困っていること、つまづきを知り、遊び方を伝え、友達ができるようになったことを喜ぶ。㊻</p> <p>・自分達の思いにあった歌を選び、心をこめて歌おうとする。㊼</p> <p>・他の保育所のルールとのすり合わせをし対戦用のルールを知り、遊ぶ。㊽</p> <p>・小学校の先生に挨拶や話をし、身近な存在に感じる。㊾</p> <p>・冬の自然の不思議さ、面白さを知り、自分で試してみようとする。㊿</p> <p>・年下児に合わせて鬼になったり、三方作りの手伝いをする。㉑</p> <p>・伝統行事に必要な物を作ってみようという気持ちになり、自分なりの工夫をしながら作る。㉒</p> <p>・行先を知った上で、疑問が出てきたことを自分達で調べる。㉓</p> <p>・グループで調べたことをまとめる。(しおり、表等)㉔</p> <p>・自分の名前や友達の名前、書きたいこと等を文字や絵で書こうとする。わからない文字は保育者に聞いたり、カード等を見たりして書く。㉕</p> <p>・はがきの書き方を知り、それに合わせて書く。㉖</p> <p>・自分が感じたことを言葉にして書く。壁新聞を保護者と共に見ながら会話を楽しむ。㉗</p> <p>・会話する声の大きさ、座り方等のマナーに気をつけて食べようとする。㉘</p> <p>・自分の食べられる量を知り、用具を使ってよそったりする。㉙</p>	<p>・困っている時には何につまずいているか状況を整理し、全体の様子、その子の役割等について気づけるようにする。</p> <p>・話を聞くためのルールと一緒に考えていく。</p> <p>・気温の変化を感じたり、周囲の人の様子をみたりして自分から衣服の調節ができるようになる。</p> <p>・遊びが途中の子に対しては、取っておけるような配慮や、最終的な時間を伝え子どもが折りあいをつけられるようにする。</p> <p>・子ども達が決めた時間をボードに記入し見通しが持てるようにする。</p> <p>・ゲームを始める前にルールの確認をするように声をかける。</p> <p>・あやとり等、うまくできない子に教えるなど子どもの得意なところが発揮できるようにする。</p> <p>・保育所での生活が振り返られるよう、写真や壁新聞等と一緒に見て、思いを引き出していく。</p> <p>・対戦後、同じ小学校に行く友達がいることを知る機会を設け、小学校へ期待が持てるようにする。</p> <p>・おたより交換や散歩の機会を増やし小学校をさらに身近に感じられるようにする。</p> <p>・自然の変化や、天候に目を向けられるよう、氷ができてそうなところや水をはって置く。</p> <p>・異年齢の友達に作り方を教えたり、優しく関わっている姿を認めて、自信につなげていく。</p> <p>・友達が作ったものに対して認めあえる場を設け、工夫した点を伝えていく。</p> <p>・子どもからの疑問を拾い、自分達で調べられるようにする。(駅探検等)</p> <p>・調べたことがすぐに見られるようにする。</p> <p>・書きたい気持ちを文字にできない子には気持ちを聞いて書き方を知らせる。</p> <p>・書き順や鉛筆の持ち方を見ていく。</p> <p>・縦書き、横書き、両方の見本を用意する。</p> <p>・コメントしやすい写真を用意する。エピソードを振り取りながら気持ちが表現できるようにする。</p> <p>・掲示した写真等を見て食事をしたことでマナーが良くなった場合、その点を伝える。</p> <p>・食べ物を大切に扱うこと、自分で作るとういことを伝える。</p>																									
<p>行事予定</p> <p>1日(木)保育参加 2日(金)豆まきの会 6日(火)保育参加 7日(水)地域活動(異年齢) 8日(木)おはなし会 14日(水)クラス写真撮影 15日(木)世代間交流 28日(水)修了見遠足</p>	<p>家庭との連携</p> <p>・感染症が流行する時期なので、感染症の情報を知らせ、共有できるようにし予防に努めていく。</p> <p>・主食の中身、保育時間など、約束事は何のためにそうなのかなを再度伝えながら協力をお願いしていく。</p>	<p>年長児保護者との連携</p> <p>・早寝、早起き、朝ごはんなど、生活習慣を整えてくことを伝える。</p> <p>・通学路を一緒に歩くこと、雨天時に傘をさして歩くことの経験をしてもらうことをお願いする。</p>	<p>小学校・地域との連携</p> <p>・修了見遠足で出てきた疑問に合わせたの町探検(駅)をし、忙しい時間を見つけて質問をする機会を持つ。</p> <p>㉑</p> <p>・小学校の給食の内容を知る機会を持ち、安心できるようにする。㉒</p>	<p>5歳児</p>																															
<p>月の反省</p> <p>3歳児</p>	<p>4歳児</p>	<p>5歳児</p>																																	